仮定法

- 4. talk as if / look as if / feel as if / I wish \sim
 - (1) as if + 仮定法
 - (i) ▼ talk [look / feel] as if +仮定法過去

「まるで~するかのように [であるかのように] 話す [見える/感じる]」

- (ex.) She looks as if she saw a ghost now. (彼女はまるで今幽霊を見ているかのように見える)
- ▼ talked [looked / felt] as if +仮定法過去

[まるで~するかのように[であるかのように]話した[見えた/感じた]]

- (ex.) He talked as if he were an expert in economics. (彼はまるで経済学の専門家のような口ぶりだった)
 - ★ talk / look / feel の時点が現在であろうが過去であろうが、「まるで~<u>している</u> [である]」時点が、talk / look / feel と同じ時点の時には「仮定法過去」を用いることに注意。talked / looked / felt というように過去形であれば、自動的に as if 以下が「仮定法過去完了」になるわけではないので注意を要する。